

胚培養士 採用情報

令和9年、令和8年卒業見込み、または既卒

<胚培養士とは>

お子様を望まれてご来院される患者様の精子や卵子、受精卵を扱う仕事です。

精子や卵子の質を見極め、体外受精や顕微授精を行い受精させ、受精卵を胚盤胞まで培養し、凍結融解を経て良い状態で患者様の子宮にお戻しするところまでを責任を持っています。

患者様の大切な精子・卵子・胚を扱うことへのプレッシャーは大きいですが、笑顔を増やすお手伝いが出来るととてもやりがいのある仕事です。

<求める人材の条件>

- ・農学部、応用生物学部、生物資源科学部、農獣医学部、生命環境科学部など農学・生物学系出身者
- ・臨床検査技師

基礎から丁寧に教えていきますので、専門的な知識が少なくても大丈夫です。勉強の好きな方、技術取得の為にこまめに練習できる方、手先の器用な方、素直な性格の方は大歓迎です。

<具体的な業務内容>

- ・精液検査・精子凍結融解
- ・人工授精の精子調整
- ・体外受精・顕微授精
- ・卵子や胚の培養・凍結融解
- ・培養に対する最適環境の管理
- ・成績データの入力管理 など

<当院培養室の特徴>

他部署間との仲も良く、温かみのある医療を目指し、職員同士も働きやすいよう臨機応変に助け合い、無理なく働ける環境づくりに努めています。

教育プログラムが段階ごとに決まっており、一人一人の特性に合わせて各技能を習得出来るまで細かく指導していきますので、独り立ちしてからでも不安なく業務を行えます。

女性ばかりの培養室なので、産休明けも育児との両立が不安のないようにスタッフ一同協力して業務を行っています。可能な限り本人の意向を踏まえ無理せず勤務できるような

シフトを組んでいます。(産休後の復職率100%)

<勤務体制>

週休2日(曜日交代制)

日曜祝日出勤あり(月に1~2回、出勤手当あり)

夏季・冬季休暇あり

産休あり

<給与>

勤務期間により基本給の昇給あり

技能手当(取得した技能の数により逐次昇給)

住宅手当、食事手当あり

各種勉強会・学会費支給

年2回賞与あり(7月、12月)

<福利厚生>

健康保険、厚生年金 雇用保険

年1回健康診断

東京都医師国民健康保険組合加入(レジャー施設等割引利用可能)